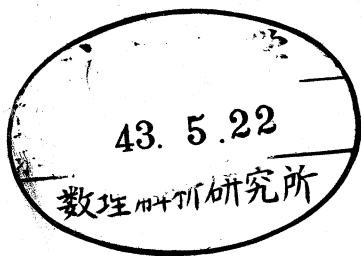


K. 510

数理解析研究所講究録 41

代数的整数論研究会報告集



京都大学数理解析研究所

1968年4月

序

この報告集は 1967年 12月 18日から 20日の 3日間、
京都大学数理解析研究所で開かれた「代数的整数論」研究会
における講演を集めたものである。この分野での我が国にお
ける最近の話題を取り上げたもので、未解決の問題も提出さ
れており、極めて有益なものと思われる。なお黒田成信氏の
講演 (Pell 方程式の理論の非 Abel 拡大への応用) の原稿は、
同氏が外国旅行中のため収録することができなかった。この
機会を与えられた研究所に厚く感謝したい。

1968年 3月

河田 敬義 記す

代数的整教論 研究会報告集

目 次

1. 久保田 富雄: Topological linear group の被覆群 1
2. 伊原 康隆: ある p 進完備な関数体について
 問題 7
3. 本田 平: 楕円曲線の群法則とゼータ関数 18
4. 土井 公二: 志村氏の Canonical model について 23
5. 白谷 克巳: 相互法則の詳しい公式 25
6. 赤川 安正: イテール類群の 1-コホモロジー群
 について 36
7. 増田 勝彦: Hasse factor systems の作る variety 39
8. 弥永 健一: Symplectic 表現と保型函数 46
9. 田坂 隆士: 格子の類数について 56